

取扱説明書

保証書付き

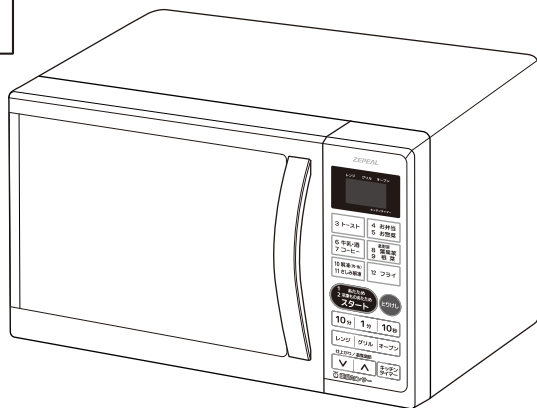
ZEPEAL

家庭用 オープンレンジ

品番 DO-M1617

目次

1. 安全上のご注意	1-6
2. レンジ加熱時の最大出力について	6
3. 各部の名前	7-8
4. 設置について	9
5. 使える容器、使えない容器	10
6. 重量センサーの「0点調節」のしかた	11
7. キッチンタイマーの設定のしかた	11
8. 空焼きのしかた	12
9. チャイルドロックの設定のしかた	12
10. 使い方	13-26
11. 加熱の仕組み	26
12. お手入れのしかた	27
13. 修理を依頼される前に	28
14. アフターサービスについて	29
15. 仕様	30
16. 保証書（持込修理）	31



このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書（保証書付き）を最後までお読みのうえ、正しい使い方でも長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管してください。




- 日本国内専用 AC100V以外の電源ではご使用いただけません。
- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

安全上のご注意



ご使用前に次の「安全上のご注意」をよくお読みうえ、正しくお使いください。



※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

  この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

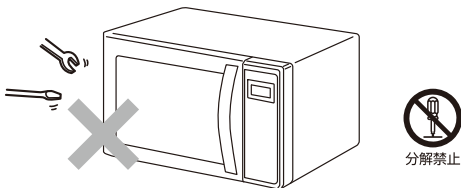
  この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

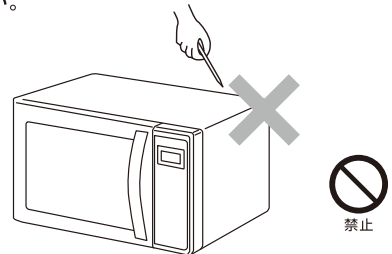
分解・改造・修理をしない

- 感電・火災・ケガの原因になります。本体やドアなどの分解・改造・修理を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、サービスセンターにご相談ください。



吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

- 感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。



警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。



● レンジ加熱のとき ●

密閉容器を使用する場合は、容器の表示に従う

- 破裂には十分ご注意ください。

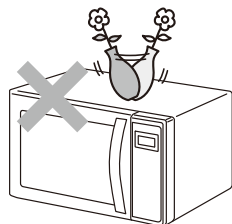


安全上のご注意

警告

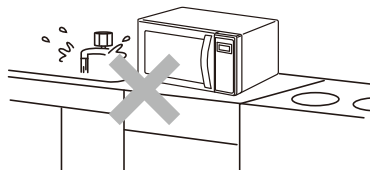
上に水など液体の入った容器を置かない

- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災のおそれがあります。



水のかかるところや火気の近くで使用しない

- 感電・火災の原因になります。



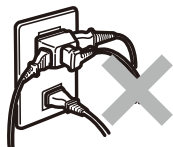
梱包されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない

- 中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。



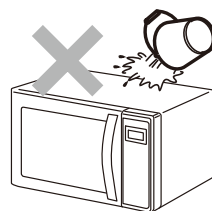
定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



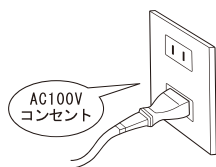
本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、感電・ショート・火災のおそれがあります。



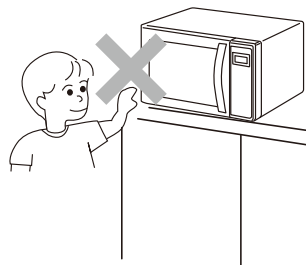
AC100V以外で使用しない

- 火災の原因になります。



子供だけで使用させない

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できない子供だけでは使用させないでください。必ず、大人の方の監督のもとで使用してください。感電・ケガ・ヤケドの原因になります。



使用前に、包装材は全て取り除く

- 変形・発火・火災の原因になります。



燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない

- 焦げや火災の原因になります。じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。

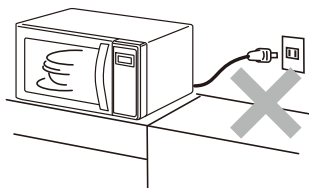


安全上のご注意

警告

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない

- 感電や火災の原因になります。



禁止

電源プラグを本体で押し付けない

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。



禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない

- 火災・感電の原因になります。



禁止

異常時(焦げ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください

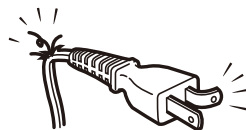
- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。
また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため、近づけないでください。



プラグを持つ

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

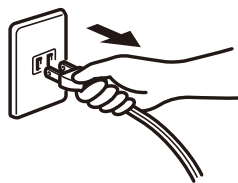
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
すぐにお買い上げの販売店または、サービスセンターにご相談ください。
修理技術者以外の方は、修理をしないでください。



禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

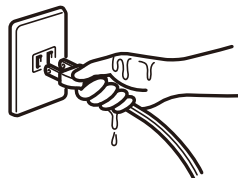
- 感電やケガをするおそれがあります。



プラグを抜く

電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。



ぬれ手禁止

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。



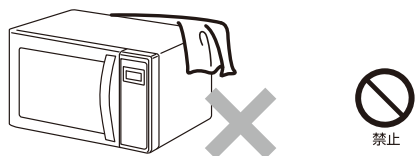
ホコリを取り除く

安全上のご注意

警告

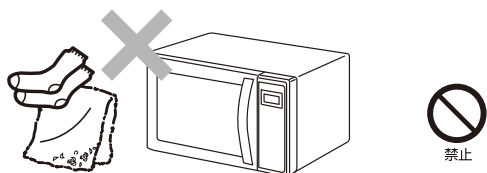
吸気口・排気口をふさがない

- 内部の温度が上がリ、火災の原因になります。



衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない

- 過熱・異常動作して発火・火災の原因になります。



ドアに無理な力や衝撃を加えない

- 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。



ターンテーブルに衝撃を加えない

- 破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食品の出し入れのときは、ターンテーブルのふちに当たらないように注意してください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く

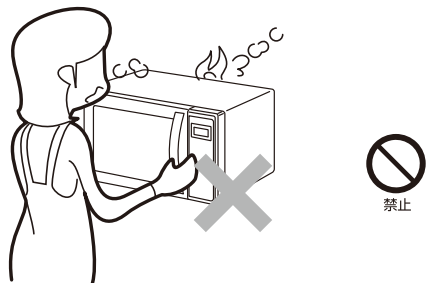
- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない

- ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

- ①ドアを開けずに、「とりけし」ボタンを押してください。
- ②電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
- ④鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。

処置後は...

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

ドアに物をはさんだまま使用しない

- 電波漏れ、人体に障害を与えるおそれがあります。



食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、過熱したりしない

- さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ずふき取ってください。



長時間ご使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

安全上のご注意

⚠ 注意

● オープン・グリル加熱のとき ●

加熱中や加熱後しばらくは高温のため
庫内やキャビネットには触れない
(ドアの取っ手や操作部は除く)

- 高温のためヤケドの原因になります。



禁止

食品の出し入れはミトン (厚めの手袋)
を使う

- ヤケドのおそれがあります。
- 破れたり濡れたりしているミトンは使わないでください。熱く感じたり、ヤケドのおそれがあります。



指示

調理後のターンテーブルは、キャビ
ネットや熱に弱いものの上に置かない

- 焦げや変形の原因になります。



禁止

加熱後のお手入れは、本体や庫内が
冷めてから行う

- ヤケドのおそれがあります。



指示

● レンジ加熱のとき ●

缶詰、ビン詰、袋入りのレトルト食品
は容器に移してから加熱する

- 発火・破裂・ケガ・ヤケドの原因になります。また、鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま、加熱しないでください。発火することがあります。
- ※レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。



容器に移す

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目
を入れて加熱する

- 破裂して、ケガ・ヤケドの原因になります。



指示

容器の取り出しや、ラップを外すとき
は注意する

- 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てヤケドしたりするおそれがあります。



高温注意

容器のふたや栓は外して加熱する

- 破裂して、ケガ・ヤケドの原因になります。



ふたを外す

乳児のミルクなどのあたためは、
仕上がり温度を確認する

- 乳児がヤケドをするおそれがあります。よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。



指示

加熱しすぎない

- 飲み物(牛乳、コーヒー、水など)は、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰したりして、飛び散り、ヤケドの原因になります。
- 加熱前によくかき混ぜてください。(加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。)
- 少量の食品(ポップコーン、ミックスベジタブルなど)、乾物などは発火することがあります。



禁止

卵はそのまま加熱しない

- 爆発(破裂)し大変危険です。
 - 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。
- ゆで卵のあたためもしないでください。



禁止

金属製のもの、アルミホイルなどは
使わない

- 火花が発生し、故障の原因になります。



禁止

安全上のご注意

お願い

加熱以外の目的に使わないでください。

- 加熱により、発火・発煙・ヤケドのおそれがあります。

ターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあるターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。また、本体ドアに水をかけないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・ヤケドの原因になります(オープン機能での空焼き、予熱を除く)。

本製品の近くでは無線機器(無線LANなど)の通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

ミックスベジタブルは、少量での解凍・加熱をしないでください。

- 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

加熱中は時々庫内を確認してください。

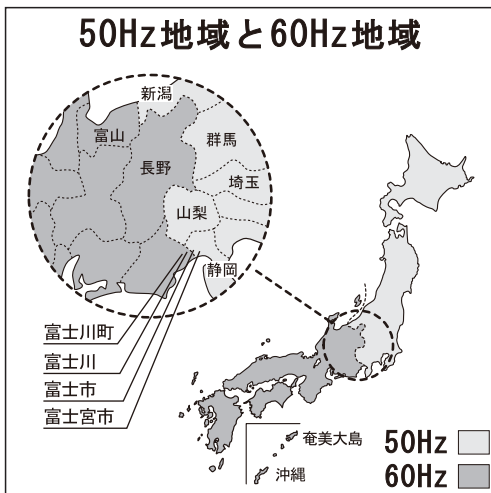
- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

レンジ加熱時の最大出力について

このオープンレンジの最大出力は電源周波数50Hzまたは60Hzによって変わります。

50Hz	500W	200W	
60Hz	650W	500W	

- 引越などで電源周波数が変わりますと、レンジ加熱時の最大出力も変わります。
- 引越などで移転先の電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にお問い合わせください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。(下図参照)



静岡県での50Hzと60Hzの境界

50Hz地域

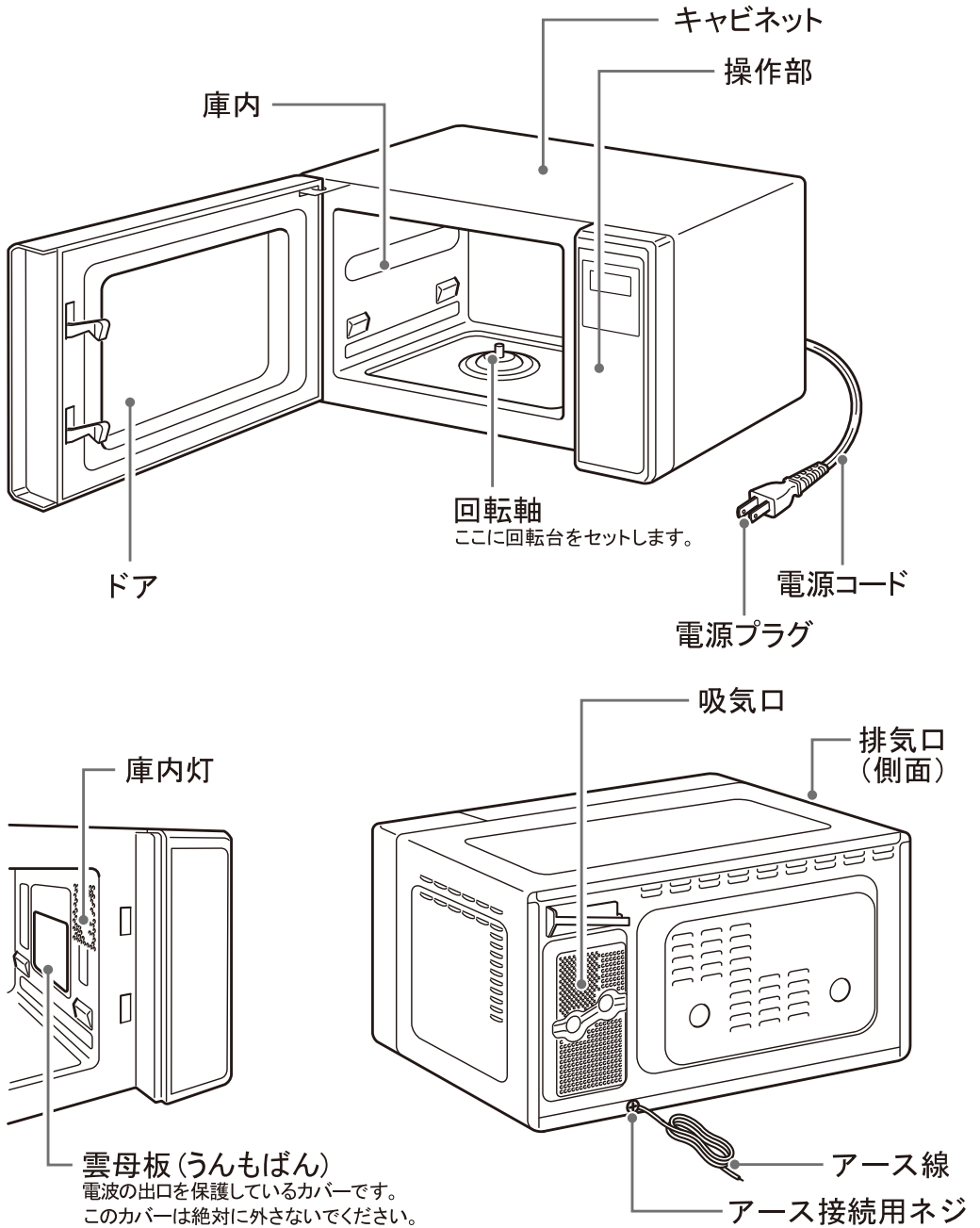
富士市、富士宮市、富士郡芝川町以東

60Hz地域

静岡市清水区、庵原郡富士川町、由比町以西

各部の名前

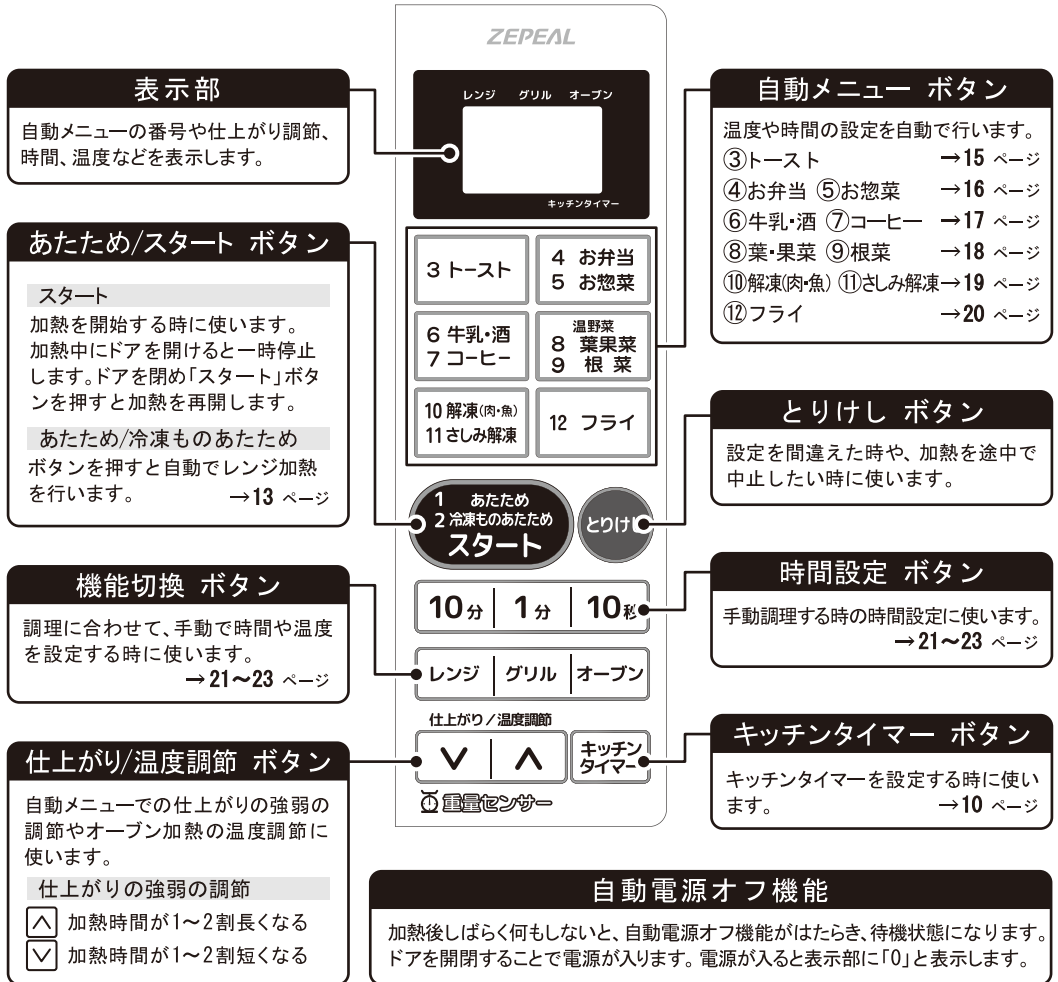
本体



※イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

各部の名前

操作部



付属品



回転台 1枚



ターンテーブル 1枚

庫内にセットし、この上にターンテーブルを乗せて使用します。トーストは、ターンテーブルを乗せずにこの上に直接置いて焼きます。

強い衝撃をあたえないように注意してください。特に、容器や食器の出し入れの際は気をつけてください。

設置について

設置場所

⚠ 注意

設置の際は、下記の距離を確保する

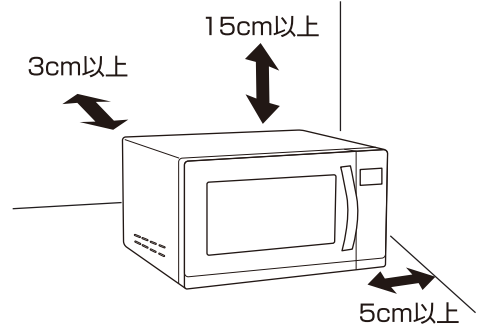
- すき間が少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火するおそれがあります。
 - 5面で囲まれたところには設置しないでください。
- 水気・湿気の少ないところで使用する
- 感電・故障のおそれがあります。

壁との間をあける

- 排気口や吸気口をふさがないでください。

風通しのよいところ

- オープンレンジの周囲は必ずすき間をあけてください。(右図参照)
風通しが悪いと吸排気が十分行われず、正常に作動しなくなります。



アースについて

⚠ 警告



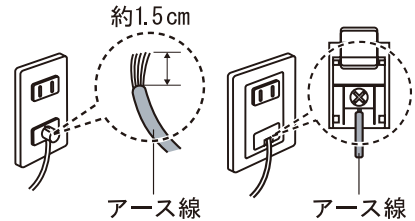
アース接続

アースを確実に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電することがあります。

アース端子付きコンセントを使用する場合

- ①アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮を約1.5cmむきます。
- ②アース端子付きコンセントにアース端子をしっかりとつなぎます。



アース端子がない場合

お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

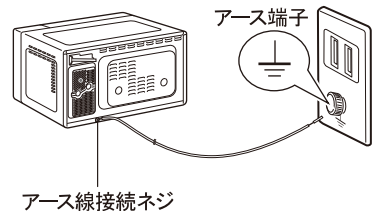
- アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な設置場所

湿気の多い場所

土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所 (漏電遮断機も設置必要)




























鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。



⚠ 注意

ガス管や水道管、電話機や避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

使える容器、使えない容器

容器の種類	レンジ加熱	ヒーター加熱 (オープン・グリル)
陶磁器 	 使えます 普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。 ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。	 使えません ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。
耐熱ガラス容器 	 使えます 耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。 ただし、急冷・急熱で割れることがあります。	 使えます ただし、急冷・急熱で割れることがあります。
通常のガラス容器 	 使えません 耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。	 使えません
金属製容器 	 使えません 電波を反射し、調理ができません。	 使えます
耐熱プラスチック容器 	 使えます 耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	 使えません ただし、「オープン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使えます。
プラスチック容器 	 使えません 溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。	 使えません
漆器及び紙・木・竹製などの容器 	 使えません 耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。特に、針金等を使用しているものは発火(スパーク)することがあります。	 使えません ただし、オープンシートは使えます。
耐熱性のあるラップ 	 使えます 耐熱温度が140℃以上のもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。	 使えません 溶けたり、燃えたりするので使えません。
アルミホイル 	 使えません 電波を反射し、調理ができません。 ただし、レトルト食品によっては調理できる場合があります。食品の表示に従ってください。	 使えます

重量センサーの「0点調節」のしかた

- ご購入後、初めてご使用になるときは、レンジ加熱・自動メニュー加熱時に重量センサーを正しく働かせるために下記の操作を行ってください(0点調節)。
- よい仕上がりを保つために1ヶ月に1回程度は「0点調節」をしていただくことをおすすめします。



1 庫内に回転台とターンテーブルをセットする

- セットするまでは電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込んでから1分以内に「0点調節」をしてください。
- ターンテーブルの上には何も置かないでください。

3 表示部に「0」を表示した状態でドアを閉め、

とりけし を押しながら グリル を押す

- ターンテーブルが回り、約10秒後表示部に「Gd」と表示します。
- 途中でドアを開けたり、1分を過ぎてから操作すると「0点調節」ができません。その際は、初めから「0点調節」を行ってください。

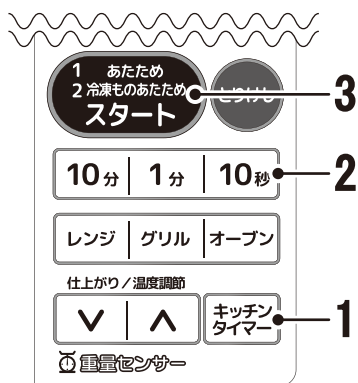


合格表示

4 とりけし を押すと0点調節が完了

キッチンタイマーの設定のしかた

合わせた時間が経過するとお知らせ音が鳴る、キッチンタイマー機能が付いています(加熱中は使用できません)。



1 キッチンタイマー を押す

2 10分 | 1分 | 10秒 を押して時間を設定する

- 90分までの時間が設定できます。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 表示部に残り時間が表示されます。
- 終了後、お知らせ音は30秒間鳴り続けますが、「とりけし」ボタンを押すと止まります。

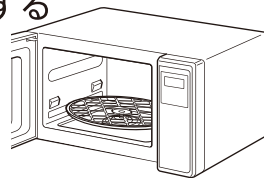
空焼きのしかた

- ご購入後、初めてご使用になるときは、油やにおいを取り除くため空焼きをしてください。
- 換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
- 油の焦げるにおいや煙が出たりすることがありますが、異常ではありません。



1 庫内に回転台をセットする

- ターンテーブルは入れません。



2 オープン を押す

3 V | ^ を押して200℃に合わせる

4 10分 を押して時間を20分に合わせる

5 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きが始まります。



空焼き終了

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- [5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから加熱を行ってください。

- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後に庫内底面に汚れやしみなどが出る場合があります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに加熱を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。

チャイルドロックの設定のしかた

お子様の誤操作防止のため、全てのボタンが操作できなくなるチャイルドロック機能が付いています。(加熱中は使用できません)



1 表示部に「0」を表示した状態でドアを閉め、

とりけし を押しながら 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

《チャイルドロック設定時》

- 表示部に右図のように表示します。
- チャイルドロック機能を設定すると、全てのボタンの操作ができなくなります。《解除のしかた》



- 1と同じ操作を行ってください。(表示部に「0」と表示されると解除完了です)

使い方（レンジ加熱）

ご飯やおかずをあたためる（自動あたため）

■一度に加熱できる分量：100～600g

※飲み物は、あたためないでください。

飲み物は、「⑥牛乳・酒 ⑦コーヒー」ボタン（17ページ）またはレンジ手動調理（21ページ）であたためてください。

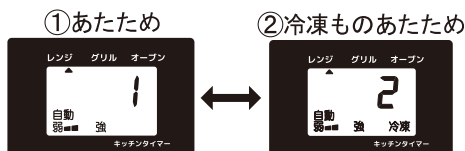


1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態（表示部に何も表示がない）のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 **1 あたため** **2 冷凍ものあたため** **スタート** を押す

- 1回押すと「①あたため」、2回押すと「②冷凍ものあたため」になります（押すごとに、①と②が交互に切り換わります）。



- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

■仕上がりを調節したいときは…

加熱時間が1～2割短くなります。  加熱時間が1～2割長くなります。

できあがり（加熱終了）

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[5分後自動的に待機状態（表示部に何も表示がない）になります]
ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。
（21ページ参照）

●加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。

●加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。

●加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方（レンジ加熱）

■ あたため（常温、冷蔵食品のあたため） ※冷蔵食品の場合は仕上がりで強めで加熱します。

食品の種類		ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	しない	1～4人分 (約150～600g)	かたいときは、水または酒をふりかける。
	どんぶりもの			
	チャーハン			
汁物	コンソメスープ	しない	1～4人分 (約150～600ml)	加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ			する
焼き物	焼き魚	しない	1～4人分 (約100～400g)	ソース類は加熱後にかける。 (飛び散りや焦げ付きを防ぐため)
	ハンバーグ			
揚げ物	天ぷら	しない	1～4人分 (約100～400g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 仕上がりを弱めに調節する。 「⑫フライ」で加熱する。(20ページ参照)
	コロッケ			
	とんかつ			
炒め物	野菜炒め	しない	1～2人分 (約100～400g)	乾いているときはバターやサラダ油を少量加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	スパゲティ			
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	する	1～4人分 (約150～600g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 表面が乾燥しないようにラップをする。
	煮物	煮物	しない	1～4人分 (約150～600g)
カレー・シチュー		する		

■ 冷凍ものあたため（冷凍食品のあたため）

食品の種類		ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	する	1～4人分 (約150～600g)	ラップに包んだまま、皿や耐熱容器に入れ加熱する。
	ピラフ		1～2人分 (約250～500g)	
汁物	コンソメスープ	する	1～2人分 (約150～400ml)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ			
焼き物	ハンバーグ	する	1～4個 (約100～400g)	仕上がりを調節を強めにする。
炒め物	スパゲティ	する	1～2人分 (約100～300g)	加熱後は混ぜる。
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	する	10～20個 (約100～300g)	表面が乾かないように、軽く水にくぐらせる。 天ぷら敷紙やキッチンペーパーなどを敷いた皿にのせる。
煮物	カレー・シチュー	する	1～2人分 (約100～400g)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	酢豚			
その他	ミックスベジタブル	する	約100～300g	耐熱容器に入れ加熱する。
	さやいんげん			
	コーン			

● 冷凍野菜(ミックスベジタブルなど)は、少量での加熱はしないでください(発火することがあります)。

● 市販の揚げ調理済みの冷凍食品は、「⑫フライ」で加熱するとカラッと仕上がります(20ページ参照)。

⚠ 警告

直接「①あたため」または「②冷凍ものあたため」ボタンを押してあたためるときは、100g未満の食品は加熱しない



禁止

● 発火・発煙のおそれがあります。

● 直接「①あたため」または「②冷凍ものあたため」ボタンを押して加熱するときは、100g未満の食品は加熱しない。

100g未満の食品を加熱するときは、皿やカップなどに入れ、合計100g以上で、レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。

加熱しすぎると、発火・発煙のおそれがあります。

使い方(自動メニュー)

トーストを焼く

■一度に加熱できる分量：1～2枚(4～8枚切り)



1 ターンテーブルをセットせずに回転台にトーストを置く

- 回転台は外さないでください。
- トーストは2枚まで焼くことができます。
- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

例) トースト1枚のとき

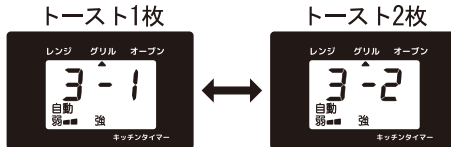


例) トースト2枚のとき



2 3 トースト を押す

- 1回押すと「3-1(1枚)」, 2回押すと「3-2(2枚)」のメニューになります。(押すごとに、3-1と3-2が交互に切り換わります)



■仕上がり調節したいときは...

加熱時間が1～2割短くなります。 ↓ ↑ 加熱時間が1～2割長くなります。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。
- 加熱が足りないときは...
グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。(22ページ参照)

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、ヤケドをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから加熱を行ってください。

使い方(自動メニュー)

料理(お弁当やお惣菜など)をあたためる

■一度に加熱できる分量

④お弁当：400～700g ⑤お惣菜：300～500g



1 ターンテーブルをセットし食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 4 お弁当 / 5 お惣菜 を押す

- 1回押すと「④お弁当」、2回押すと「⑤お惣菜」のメニューになります。(押すごとに、④と⑤が交互に切り換わります)

④お弁当



⑤お惣菜



- 仕上がりを調節したいときは・・・

加熱時間が1～2割短くなります。 (V | ^) 加熱時間が1～2割長くなります。

3 1 あたため / 2 冷凍ものあたため / スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。



できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。

[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]

ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。

- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

- 加熱が足りないときは・・・

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。

(21ページ参照)

●加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。

●加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。

●加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(自動メニュー)

飲み物(牛乳やコーヒーなど)をあたためる

■一度に加熱できる分量：1~4杯

- 加熱前の基準温度：⑥牛乳(冷蔵保存 約8℃) ⑦酒・コーヒー(常温保存 約20℃)
- 2杯以上は分量をそろえてください。●コップは低めの広口容器を使い、容器の8分目まで入れてください。
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。

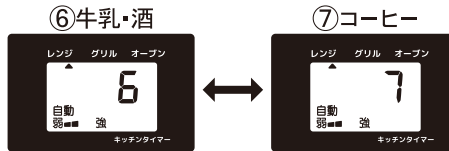


1 ターンテーブルをセットし食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 ⑥牛乳・酒 ⑦コーヒー を押す

- 1回押すと「⑥牛乳・酒」、2回押すと「⑦コーヒー」のメニューになります。(押すごとに、⑥と⑦が交互に切り換わります)



■仕上がりを調節したいときは・・・

加熱時間が1~2割短くなります。  |  加熱時間が1~2割長くなります。

3 ①あたため ②冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。
- 加熱が足りないときは・・・
レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。
(21ページ参照)

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(自動メニュー)

野菜をあたためる

■一度に加熱できる分量

⑧葉・果菜：100～400g

⑨根菜：100～1000g

※「野菜をあたためる時のポイント」(25ページ)もあわせてご覧ください。



1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 8 葉果菜 9 根菜 を押す

- 1回押すと「⑧葉・果菜」、2回押すと「⑨根菜」のメニューになります。(押すごとに、⑧と⑨が交互に切り換わります)

⑧葉・果菜

⑨根菜



■仕上がりを調節したいときは・・・

加熱時間が1～2割短くなります。 ↓ ↑ 加熱時間が1～2割長くなります。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。
- 加熱が足りないときは・・・
レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(21ページ参照)

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、ヤケドをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電氣部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから加熱を行ってください。

使い方(自動メニュー)

解凍する

■一度に解凍できる分量

⑩解凍(肉・魚)：100～400g

⑪さしみ解凍：300～500g

※「上手に解凍するために…」(25ページ)もあわせてご覧ください。



1 ターンテーブルをセットし食品を庫内に入れる

●待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 ⑩解凍(肉・魚) ⑪さしみ解凍 を押す

●1回押すと「⑩解凍(肉・魚)」、2回押すと「⑪さしみ解凍」のメニューになります(押すごとに、⑩と⑪が交互に切り換わります)。

⑩解凍(肉・魚)

⑪さしみ解凍



■仕上がりを調節したいときは…

解凍時間が1～2割短くなります。 ↓ ↑ 解凍時間が1～2割長くなります。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

●庫内灯が点灯し、解凍が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(解凍終了)

●電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。

※解凍が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。

[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]

■上手く解凍できないときは…

レンジ手動調理(200W)で様子を見ながら解凍してください。

(21ページ参照)

●発泡トレイを使わない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

●加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

●解凍中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの解凍を再開します。

●解凍終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(自動メニュー)

揚げ物(天ぷらや唐揚げなど)をあたためる

■一度に加熱できる分量：100～300g

※レンジ加熱とヒーター加熱に使用できる容器を使用してください。発泡トレイ等は使えません(10ページ参照)。



1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 12 フライ を押す

- 「12 フライ」のメニューが表示されます。

⑫フライ



- 仕上がりを調節したいときは…

加熱時間が1～2割短くなります。  |  加熱時間が1～2割長くなります。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。
- 加熱が足りないときは…
グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。
(22ページ参照)

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(手動調理)

手動調理 レンジを使う

■50Hz : 500W/200W(解凍)

■60Hz : 650W/500W/200W(解凍)



1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)ときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 「レンジ」を押して出力を合わせる

- 押すごとに、出力が切り換わります。
- 地域によって、出力が異なります(6ページ参照)。

50Hz : 500W/200W



60Hz : 500W/200W/650W



- 仕上がりを調節したいときは…

加熱時間が1~2割短くなります。 ↓ | ↑ 加熱時間が1~2割長くなります。

3 「10分 | 1分 | 10秒」を押して時間を設定する

- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

- 設定できる時間…

650W : 15分まで

500W : 15分まで

200W : 90分まで

4 「1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート」を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。

※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。

[5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]

ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。

- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。

- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(手動調理)

手動調理 グリルを使う



1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 **グリル**を押す

3 **10分 | 1分 | 10秒**を押して時間を設定する

- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。
- 設定できる時間：10秒～30分

4 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- [5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
- ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、ヤケドをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから加熱を行ってください。

使い方(手動調理)

手動調理 オーブを使う(予熱あり)



1 ターンテーブルを外し、**オープン**を押す

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 予熱のときはターンテーブルを入れしないでください。(焼き上がりが悪くなります。)

2 **∨ | ∧**を押して温度を設定する

- 押すごとに10°C単位で100~200°Cの範囲で設定できます。
- 40°C(発酵)は予熱できません。
- 温度設定後に、時間を合わせると予熱なしの設定になります。

3 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、予熱が始まります。

予熱完了

- 電子音が2回鳴り予熱の完了をお知らせします。
- 約20分間予熱を保持します。(予熱保持終了時にも電子音が鳴ります。)

3-6 **4** ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

5 **10分 | 1分 | 10秒**を押して時間を設定する

- 20分以上に設定する場合は、秒単位の設定はできません。
- 設定できる時間：10秒~90分

6 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- [5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
- ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、ヤケドをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

使い方(手動調理)

手動調理 オーブを使う(予熱なし・発酵)

■発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。
様子を見ながら時間を調節してください。



1 ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部に何も表示がない)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 オープン を押す

3 ▼ | ▲ を押して温度を設定する

- 40℃(発酵)または押すごとに10℃単位で100~200℃の範囲で設定できます。

4 10分 | 1分 | 10秒 を押して時間を設定する

- 20分以上に設定する場合は、秒単位の設定はできません。
- 設定できる時間：10秒~90分

5 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



できあがり(加熱終了)

- 電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。
- ※加熱が終わった後ドアを開けないと、約5分間、1分ごとに電子音が鳴ります。
- [5分後自動的に待機状態(表示部に何も表示がない)になります]
- ただし、庫内温度が高い場合は10分後待機状態になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。
- 加熱後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、ヤケドをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。(発酵を除く)
- 続けて加熱する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから加熱を行ってください。

使い方

上手にレンジを使うポイント

■上手に加熱するために…

お弁当などは1個ずつあたためる

- 上下に積み重ねると上手にあたためられません。

容器は必ず確認する

- 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

煮る調理は、食材の厚みや大きさをそろえる

- 加熱ムラを少なくすることができます。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上がります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜたりする

- 加熱ムラを少なくすることができます。

卵はそのまま加熱しない

- 爆発（破裂）し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。
- ゆで卵のあたためもしないでください。

■上手に解凍するために…

手動設定で解凍するときは、必ず200Wの出力で解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する

- 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない

- 冷凍庫から出してすぐに解凍することをお勧めします。食品から水（汁）が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する

- 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。
- ※アルミホイルは庫内側面やドアに当たらないように注意してください。また、通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。発火（スパーク）して故障の原因になります。

野菜をあたためるときのポイント

■葉・果菜類…

洗った後、水滴がついたままラップに包み、ラップの重なりあった部分を下にして皿にのせます。

葉菜類

- 葉と茎を交互に重ねます。（太い茎には十文字に包丁を入れてください。）
- アクのある野菜（ほうれん草、春菊、小松菜など）は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
- 量が多いとき（300g以上）は、半分に分けてラップに包んでください。

果・花菜類

- 大きさをそろえて切ります。
- アクのある野菜（なす、ブロッコリー、カリフラワーなど）は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
- 色の濃い野菜（なす、ブロッコリー、グリーンアスパラガス、さやいんげんなど）は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

※小さく切ったものや少量で加熱すると、火花が出て焦げたり、乾燥したりすることがあります。様子を見ながら加熱してください。

■根菜類…

ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

丸ごとあたためるとき

- 洗って、皮付きのままラップに包みます。
- 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べます。
- 加熱の途中で一度上下を返します。
- じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってあたためるとき

- 皮をむき、大きさをそろえて切ります。

使い方（使用上の注意）

保護装置について

- レンジ加熱の際、連続使用したり、長時間加熱したりすると、電気部品の過熱による故障を防ぐための保護装置が働いて、運転が自動停止することがあります。保護装置が働いたときは、しばらくお待ちください。温度が下がり、保護装置が解除され再び使用できるようになります。

加熱のしくみ

レンジ加熱

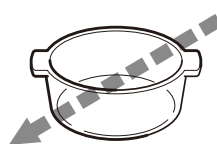
電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波（高周波）が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

■電波の特性

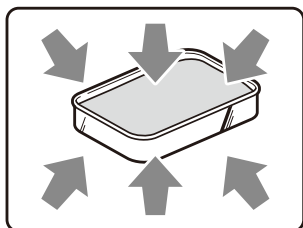


水分のある食品は吸収されます。



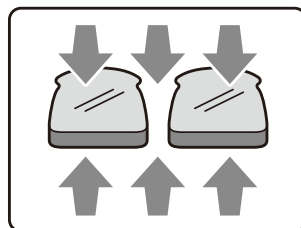
耐熱性のあるガラス容器、陶器などは透過します。

ヒーター加熱



■オーブン加熱

温度センサーで上のヒーターの加熱を調整し、設定した庫内温度で焼き上げます。



■グリル加熱

上のヒーターで加熱し、食品の表面に焼き色を付けたり、様子を見ながら追加焼きをするときに使います。

レンジ＋ヒーター加熱

電波（高周波）とヒーターで交互に加熱します。

- (20ページ「⑩フライ」メニュー)

お手入れのしかた

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

●感電やケガをするおそれがあります。



プラグを抜く ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない

●電気絶縁が悪くなり、感電・ショート・火災の原因
になります。



水かけ禁止

庫内・ドアの内側

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

庫内底面は、ターンテーブル・回転台を外して拭いてください。

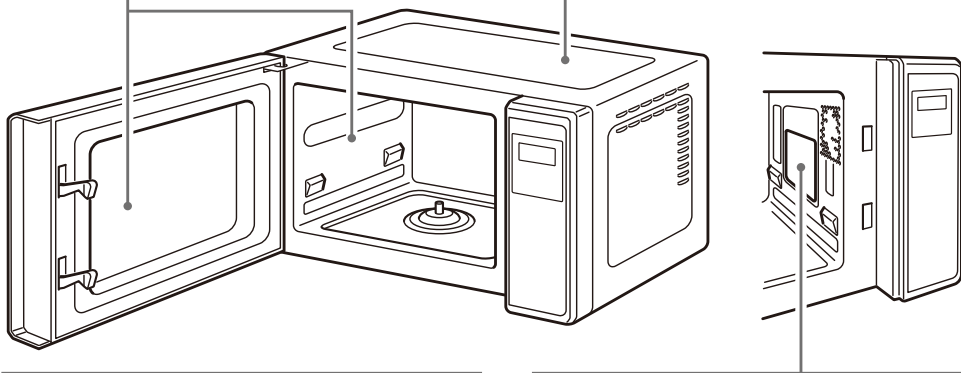
落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット（本体）

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

吸排気口についたほこりは、定期的に拭き取ってください。



ドア

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

雲母板（うんもばん）

電波の出口を保護しているカバーです。

食品カスがついたまま使用すると、発煙・発火しやすくなるため、こまめにお手入れしてください。

このカバーは絶対に外さないでください。

ターンテーブル・回転台

水洗いし、十分に水気を拭き取ってください。

回転台の中央をつかみ、垂直に引き上げて外してください。回転台を庫内底面の軸にしっかりとめて取り付けてください。

注意

- 揮発性のあるものは使用しないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤を使用する場合は、台所用中性洗剤（食品、野菜、調理器具用）をうすめて使用してください。

電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着していませんか？

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認してください。

まったく動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●ブレーカーが切れていませんか？ ●加熱中にドアを開閉しませんでしたか？ ●チャイルドロックが設定されていませんか？ →「とりけし」を押しながら「あたたためスタート」を押して、「0」表示がでてから操作してください。
ボタンを押しても何も反応がない	●表示部は「0」を表示していますか？→自動電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し「0」表示が出てから操作してください。
「スタート」ボタンを押しても加熱しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアがきちんと閉まっていますか？→再度ドアを閉めなおしてください。 ●メニューは選びましたか？（出力、時間の設定はしましたか？）
すぐに加熱が止まる	●庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を止めることがあります。 →ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
回転しない 回転ムラがある	●回転台・ターンテーブルを正しくセットしていますか？ 食品（容器）が庫内の壁に触れていませんか？
食品があたたまらない	●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？
レンジ調理のときに火花が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？ ●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか？
煙が出る いやなおいがる	<ul style="list-style-type: none"> ●ご購入後に空焼きされましたか？ ●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの液体・油が付いていませんか？
加熱中に上ヒーターがついたり消えたりする	●メニューによりヒーター出力を調節しています。 故障ではありません。
加熱中に「カチカチ」と音がする	●機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
加熱中に庫内から「ポコン」と鳴ったり、きむような音がする	●ヒーター（オープン/グリル）加熱しているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。本体に影響ありません。
ドアがくもり水滴が落ちる	●食品から出た水分や水蒸気によるもので、本体に影響ありません。
加熱終了後に「ブーン」と音がする	●本体内部のファンが回っている音です。故障ではありません。
何も表示していない	●ドアを閉めてしばらくすると自動的に待機状態になります。（自動電源オフ機能） →ドアを開閉して、「0」表示がでてから操作してください。

■エラー表示（エラー音が鳴ります。）

E00	<ul style="list-style-type: none"> ●「0点調節」時に回転台とターンテーブルがセットされていません。 →確実にセットして「0点調節」してください。 ※ターンテーブルの上にはなにも置かないでください。
E01	●食品の量が多すぎます。→「とりけし」ボタンを押して、分量を減らしてください。
E02	<ul style="list-style-type: none"> ●食品の量が少なすぎます。→「とりけし」ボタンを押して、分量を増やすか、加熱時間を減らしてください。（100g以下ではエラーになります。） ●100g未満の食品を加熱する時は皿やカップなどに入れて、合計100g以上で、レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。
E03～E07	●製品が故障している場合があります。→ご使用を中止して電源プラグを抜きお買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 製品に異常がある場合、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
6. アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンター（31ページ記載）にお問い合わせください。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適切な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り第三者へ開示または提供致しません。

仕 様

共通仕様	種 類	オープンレンジ
	型 番	D0-M1617
	定 格 電 圧	AC100V
	定 格 周 波 数	50/60Hz
	加熱室有効寸法	約 幅280×奥行286×高さ168mm
	ターンテーブル直径	約 260mm
	外 形 寸 法	約 幅461×奥行329×高さ293mm ※
	電 源 コ ー ド	約 1.5m
	質 量	約 13.1kg
電子レンジ	消 費 電 力	920/1250W (50/60Hz)
	高 周 波 出 力	500/650W (50/60Hz)
	発 振 周 波 数	2450MHz
グリル	消 費 電 力	1250W (50/60Hz)
	ヒ ー タ ー 出 力	1200W(上750W 下450W)
オープン	消 費 電 力	1250W (50/60Hz)
	ヒ ー タ ー 出 力	1200W(上750W 下450W)
	温 度 調 節	40°C (発酵)、100~200°C

※奥行の寸法に取手は含まれていません。

消費電力量の目安	
区 分 名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.3kWh/年 (50/60Hz)
オープン機能の年間消費電力量	10.5kWh/年 (50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0kWh/年 (50/60Hz)
年間消費電力量	72.8kWh/年 (50/60Hz)

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しています。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、及び庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の外観及び仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

ZEPEAL  **株式会社 電響社**

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

☎:0120-070-440 [受付時間] 10:00~12:00・13:00~17:00
(土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く)

住所:〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター)
FAX:075-681-0886